



オモダカ



コナギ



ハビエ



やっかいな雑草は
クサウエポンに
おまかせ！

今であ！

クサウエポンを
使うのは…

使ったよ！

今年も
安心だ！



動画で確認

水稲用除草剤の
上手な使い方の
ポイント



水稲用一発処理除草剤

クサウエポン®

1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ・400FG



農林水産省「稲発酵粗飼料
生産・給与技術マニュアル」
に掲載された農薬です。

新規有効成分
サイラ®

×

ピラゾレート

+

トリアファモン



三井化学クロップ&ライフソリューション株式会社

クサウエポン、CYRA、サイラは三井
化学クロップ&ライフソリューション
株式の登録商標
CYRA、サイラはシクロピリモレート
のブランド名です。

クサウェポン® 1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ・400FG

除草剤分類 33.2.27

人畜毒性：普通物*

※「毒物および劇物取締法」（厚生労働省）に基づく、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

特長

- サイラ×ピラゾレートの相乗効果で、ALS阻害剤抵抗性のオモダカ、コナギ、ホタルイ等に高い効果を示します。
- 強力な白化作用でイボクサ、アゼガヤ等の畦畔侵入雑草にも有効です。
- トリアファモン配合で、高葉齢のノビエに対する優れた枯殺力と長期残効性を有し、また、クログワイ、コウキヤガラ、キシウスズメノヒエ等幅広い草種に効果をします。
- 1キロ粒剤、フロアブルは田植同時処理が可能です。また、1キロ粒剤は直播水稻において播種同時処理も可能です。400FGはドローン等の散布にも適しています。

●適用雑草と使用方法

●クサウェポン 1キロ粒剤

■農林水産省登録 第24291号

■有効成分：サイラ(シクロピリモレート)…3.0%、ピラゾレート…6.0%、トリアファモン…0.50%

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール 当り使用量	本剤の 使用回数	使用方法
移植水稻	一年生 及び 多年生雑草 アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植時	1kg	1回	田植同時 散布機で施用
		移植直後～ ノビエ3.5葉期 ただし、 移植後30日まで			湛水散布 又は 無人航空機 による散布
直播水稻	一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ ヘラオモダカ、ミズガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ	は種時	0.5kg	1回	は種同時 散布機で施用
		は種直後～ ノビエ3.5葉期 ただし、 収穫90日前まで			湛水散布 又は 無人航空機 による散布

●クサウェポン フロアブル

■農林水産省登録 第24288号

■有効成分：サイラ(シクロピリモレート)…5.5%、ピラゾレート…11.0%、トリアファモン…0.90%

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール 当り使用量	本剤の 使用回数	使用方法
移植水稻	一年生 及び 多年生雑草 アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植時	500ml	1回	田植同時 散布機で施用
		移植直後～ ノビエ3.5葉期 ただし、 移植後30日まで			原液湛水散布、 水口施用 又は 無人航空機 による滴下
直播水稻	一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ ヘラオモダカ、ミズガヤツリ ウリカワ、ヒルムシロ アオミドロ・藻類による 表層はく離	稲1葉期～ ノビエ3.5葉期 ただし、 収穫90日前まで			

●クサウェポン ジャンボ

■農林水産省登録 第24292号

■有効成分：サイラ(シクロピリモレート)…7.5%、ピラゾレート…15.0%、トリアファモン…1.2%

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール 当り使用量	本剤の 使用回数	使用方法
移植水稻	一年生 及び 多年生雑草	移植後1日～ ノビエ3葉期 ただし、 移植後30日まで	小包装 (パック) 10個 (400g)	1回	水田に小包装 (パック)のまま 投げ入れる。
直播水稻	一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ ミズガヤツリ、ウリカワ ヒルムシロ、セリ	稲1葉期～ ノビエ3.5葉期 ただし、 収穫90日前まで			

●クサウェポン 400FG

■農林水産省登録 第24740号

■有効成分：サイラ(シクロピリモレート)…7.5%、ピラゾレート…15.0%、トリアファモン…1.2%

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール 当り使用量	本剤の 使用回数	使用方法
移植水稻	一年生 及び 多年生雑草	移植後1日～ ノビエ3葉期 ただし、 移植後30日まで	400g	1回	湛水散布、 湛水周縁散布 又は 無人航空機 による散布
直播水稻	一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ ミズガヤツリ、ウリカワ ヒルムシロ、セリ	稲1葉期～ ノビエ3.5葉期 ただし、 収穫90日前まで			

各有効成分を含む農業の総使用回数：シクロピリモレート剤…2回以内、ピラゾレート剤…2回以内、トリアファモン剤…2回以内

●使用上の注意事項

- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、1キロ粒剤(10a当り使用量1kgの場合)とフロアブルはノビエの3.5葉期までに、ジャンボと400FGはノビエの3葉期(直播水稻はノビエの3.5葉期)までに、1キロ粒剤(10a当り使用量0.5kgの場合)はノビエの1.5葉期までに時期を失ないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果がブレが出るので、必ず適期に散布するように注意してください。
- 【1キロ粒剤】10a当り使用量1kgの場合、ホタルイ、ウリカワ(直播水稻)は3葉期まで、ヘラオモダカ(移植水稻)は6葉期まで、ヘラオモダカ(直播水稻)は発生前まで、ミズガヤツリは草丈10cmまで、ウリカワ(移植水稻)は4葉期まで、クログワイは発生前～発生始期まで、オモダカは矢じり葉1葉期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生前～再生始期まで、コウキヤガラは発生始期まで、シズイは草丈3cmまで、エノノサヤヌカグサは2葉期まで、キシウスズメノヒエは再生茎2葉期まで、アオミドロ・藻類による表層はく離は発生前までが本剤の散布適期です。10a当り使用量0.5kgの場合、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロは発生始期までが本剤の散布適期です。
- 【フロアブル】ホタルイ、ウリカワは3葉期まで、ヘラオモダカ(移植水稻)は4葉期まで、ヘラオモダカ(直播水稻)は2葉期まで、ミズガヤツリは草丈10cmまで、クログワイは発生前～発生始期まで、オモダカは矢じり葉1葉期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生前～再生始期まで、コウキヤガラは発生始期まで、シズイは草丈3cmまで、エノノサヤヌカグサは2葉期まで、キシウスズメノヒエは再生茎3葉期まで、アオミドロ・藻類による表層はく離は発生前までが本剤の散布適期です。
- 【ジャンボ・400FG】ホタルイ、ヘラオモダカ、ウリカワは3葉期まで、ミズガヤツリは草丈10cmまで、クログワイは発生前～発生始期まで、オモダカは矢じり葉1葉期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生前～再生始期まで、コウキヤガラは草丈5cmまで、シズイは草丈3cmまで、エノノサヤヌカグサは2葉期まで、キシウスズメノヒエは再生茎3葉期までが本剤の散布適期です。
- クログワイ、オモダカ、コウキヤガラ、シズイは、必要に応じて有効な前処理剤または後処理剤と組み合わせて使用してください。
- 散布に当たっては、水の出入りを止めて湛水のまま田面に均一に散布してください(1キロ粒剤)。
- 散布に当たっては、水の出入りを止めて湛水状態のまま本剤を水田全面にゆきわたるように散布してください(フロアブル)。
- 処理に当たっては、水の出入りを止めて水深5～6cmの湛水状態にし、散布後、自然減水により田面の一部が露出するようになったら、水尻を止めて通常の水深になるまで水を入れて水口を閉じてください(ジャンボ)。
- 散布に当たっては、水の出入りを止めて水深5～6cmの湛水状態にしてください。湛水散布の場合は田面に散布し、湛水周縁散布の場合は水田周縁部に沿って帯状に散布してください(400FG)。
- 本剤処理後、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態を保ち、田面を露出させたり水を切らしたりしないよう注意してください。また散布後7日間は落水、かけ流しをしないでください。止水期間中の入水は静かに行ってください。
- 本剤は小包装(パック)のまま10アール当たり10個の割合で水田に均等に投げ入れてください(ジャンボ)。
- 水口施用の場合は入水時に本剤を水口に施用し、流入水とともに水田全面に拡散させてください。処理後田面水が通常の湛水状態(湛水深3～5cm)に達した時に必ず水を止め、田面水があふれ出ないように注意してください(フロアブル)。
- 本剤を無人航空機による散布・滴下を使用する場合は次の注意事項を守ってください。また、水源地、飲料用水等に本剤が飛散、流入しないよう十分注意してください。
- 【1キロ粒剤・400FG】
 - ・散布は使用機種の使用基準に従って実施してください。
 - ・散布に当たっては散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - ・事前に薬剤の物理性に合わせて散布装置のメタリック開度を調整してください。
 - ・散布薬剤の飛散によって他の植物に影響を与えないよう注意してください。
- 【フロアブル】
 - ・滴下は使用機種の使用基準に従って実施してください。
 - ・滴下に当たっては散布装置のノズルを使用しないでください。
 - ・作業中、薬液が漏れないように機体の配管その他装置の十分な点検を行ってください。
 - ・薬液の飛散によって適用作物以外の作物に影響を及ぼす恐れがあるので、周辺作物に薬液がかからないように風の影響等を十分考慮して滴下してください。
 - ・本剤の滴下に使用した無人航空機の散布装置は、水稻以外の作物への薬剤散布には使用しないでください。
- 移植または播種前後の初期除草剤による土壌処理との体系で使用する場合には、雑草の発生状況をよく観察し、時期を失しないよう適期に散布してください。
- 稲の根が露出する条件では薬害を生じるおそれがあるので、使用をさけてください。
- 浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平化及び植付作業はていねいに行ってください。未熟有機物を使用した場合は、特にていねいに行ってください。
- 補植は必ず散布前に行ってください。
- 藻や浮草が多発している水田では、拡散が不十分となり、部分的な薬害や効果不足を生じる可能性があるので使用をさけてください(ジャンボ)。
- 藻や浮草が多発している水田では、拡散が不十分となり、部分的な薬害や効果不足を生じる可能性があるの、湛水周縁散布をさけ、本田内で水田全面に散布してください(400FG)。
- パックに使用しているフィルムは水溶性なので、ぬれた手で作業したり、降雨で破壊することのないように注意してください(ジャンボ)。
- 下記のような条件では薬害が発生するおそれがあるので使用をさけてください。
 - ・砂質土壌の水田及び漏水水田(減水深2cm/日以上)
 - ・軟弱な苗を移植した水田
 - ・極端な浅植の水田及び浮き苗の多い水田
- 本剤使用前に、活着遅延を生じるような異常低温が予測されるときは、初期生育の抑制などが生じるおそれがあるので、このような条件下での使用に際しては、病害虫防除等関係機関の指導を受けることをお勧めします。
- 処理後暑い高温や低温が続く場合には、稲にクロロシや黄化を生じ初期生育が抑制される場合があるが、その後の生育に対する影響は認められていません。
- 薬害を生じるおそれがあるので、後作物としてなす、たまねぎ及びさやえんどうを栽培しないでください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください(フロアブル)。
- 空袋、空容器等は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください(1キロ粒剤・フロアブル)。
- 散布田の水田水を他の作物に灌水しないでください。
- 河川、湖沼、地下水等を汚染しないよう、水管理を適正に行ってください。
- 散布器、ホース、ノズル、タンク等の器具は、使用後速やかに十分に水洗し、洗浄液は水田内で処理してください。また、使用した機器等は稲用薬剤以外に使用しないでください(フロアブル)。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用してください。特に初めて使用する場合には病害虫防除等関係機関の指導を受けることをお勧めします。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●容器・空袋などは圃場などに放置せず、適切に処理してください。●防除日誌を記載しましょう。

*本製品は水稻用除草剤であり、製品ラベルの記載以外には使用しないでください。

*本印刷物は2024年5月末日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。



三井化学クロップ&ライフ
ソリューション株式会社

東京都中央区日本橋 1-19-1 日本橋ダイビルディング
ホームページ <https://www.mc-croplifesolutions.com>

KWX1001E